臺灣日日新報

本日四頁

編輯兼發行人　佐々木寬
臺北市榮町四丁目廿貳番地
發行所　臺灣日日新報社

本紙定價　一部六錢・一ヶ月金壹圓五拾錢・三ヶ月金四圓參拾錢・六ヶ月金八圓五拾錢・壹ヶ年金拾七圓（日本國內及支那送料不要）
廣告料　普通一行十五字壹圓五拾錢　特別一行同貳圓　記事欄入一行同[illegible]
振替口座臺灣一〇　私書函臺北三一番
電話　代表五八〇一　編輯[illegible]　廣告用五八〇三　運動員[illegible]　電信略號（タヒ）

社說

世界の新高港であれかし
中部港の起工式を慶祝する

一

我が臺灣の交通經濟發達史上に特筆せらるべき中部港の起工式が今日小林總督以下關係者列席のもとに執行されるに至つたことは、南方發展を一國策とする現下の諸情勢からも欣快に堪へぬところである抑々梧棲は、領臺當時既に良港の名稱をもつて遠淺なるにも拘はらず、大稻埕港と結んで鐵道なき以前の島內交通輸送に重要な地位を占め役割を果してゐたのである。今時代の進運に伴ひ發展に不可缺の貿易港として再びその價値が認められ今日新高港として華々しく起工式を擧げるに至つたのは又故なきに非ずである。

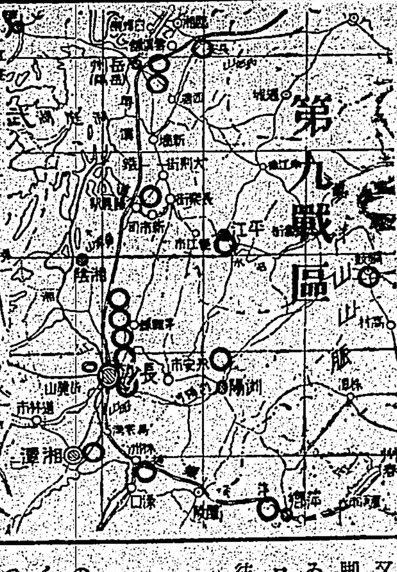
二

總督府にて始めて中部築港の計畫に着手したのは昭和十一年でその目的とするところは、港灣分布の甚しく不良且つ不足なるを補ひ、殆んど行き詰りの狀態にある陸上交通に新生命を與へ同時に諸產業の伸展に寄與せんとするにあつた。然るところ支那事變を契機として我が產業、經濟の行進目標は、必然的に急角度の轉換を見中部港の擔ふべき使命も亦自らそれに適從せねばならぬ事態となつた即ち、本港完成による島內鐵道運賃の節減は僅に一ヶ年一百五十万円を突破し工業地帶を中部に誘致する爲に發する電力配線及び失電の節約は十年間に三千万円に達するだらうと言はれてゐる。或は又、このための地價騰貴は實に一億五千万円に上るとも稱され、殊に帝國の南進據點臺灣に於ける新高港の意義に就ては改めて再認識を餘儀なくされたことを氣づかざるを得ない。

三

臺灣の新高港は、實は〝日本の新高港〟として正に建設過程に入らんとしてゐる。大甲溪の豐富なる電源を背後に持つ同港附近が將來一大工業地帶として飛躍を遂げるであらうことを明かに豫見し得るが故である。新東亞建設に必要なる生產擴充は固より、南支、南洋を販路とする工業生產も亦大いに期待することが出來るのである。況んや新高港が基隆、高雄兩港に比して對岸各港への最短距離にあるにおいて、新高港に對する期待は愈々深甚且つ大なるものが無ければならぬ。時恰も歐州は動亂の渦中にあり、諸外國の海運が漸く東亞にて萎縮せんとしつゝある折柄、吾等は大いに新高港の着工を慶賀すると共に其の將來を祝福し、やがて〝世界の新高港〟たるに至らんことを祈つてやまない。尙同時に本港の工事その他が今後更て遺憾なく進捗し、豫期以上の良港たるに至らんことを此際特に關係當局に要望するものである。

轡を列べて猛進
無人の野を往く如し



【○○基地二十四日發同盟】我が航空隊は昨日に引續き二十四日も岳州南方の粵漢線東西地區及び通城南方山岳地帶の殘敵に向つて爆擊を敢行、地上部隊に協力してゐるが、その偵察に依れば昨二十三日早曉洞庭湖東南部に上陸した○○部隊の一部は二十四日朝上陸地點より南方約二キロの地點に進出○○に向け進擊中で、

敵を追つて

【新墻河畔にて二十二日夜同盟特派員】二十二日午前新墻河河岸の敵陣を一擧に突破したわが佐野外各部隊精銳は息つく間もなく直ちに潰走する敵の急追に移つた、生命と恃む河岸の陣地を失つた○○の敵は周章狼狽為す所を知らず西南方に退却を開始したので、池田、岩崎の諸部隊は時を移さずこの側背に挾攻を加へ之を南方に潰亂せしめるとともに各部隊轡を並べて猛進擊を續け、二十二日夜半には早くも河岸を距てる約十粁○○附近に進出した一方通城南方を進擊の○○外各部隊は重疊たる峻嶮を衝いて同日午後八時現在早くも通城南方二十數粁の○○山麓に進出してゐる、又粵漢線沿ひの山岳地帶を進擊中の○○部隊は數隊に分れその鐵脚を利し既に新墻河渡河地點より十數キロを進出尙猛進を續けてゐる、一方通城東南方に進出中の○○部隊先鋒は通城東南廿數キロの○○に進出、各部隊とも敵大部隊との交戰もなく無人の野を往く如く猛進擊中である（凸版は敵第九戰區の一部）

百餘キロに亙り一大夜襲を敢行
廿三日夜の月明下に

【○○二十四日發同盟】敵第九戰區の中樞をなす關麟徵軍正面に猛攻の我が軍各部隊は新墻河畔より万洋山系主脈の東部に到る第一線百餘キロの全戰線に亙り二十三日夜の月明下を一齊に大夜襲を敢行、二十四日黎明までに各部隊は何れも完全に敵陣を突破追擊戰に移つた即ち吉島、岩崎、佐野、池田各部隊は二十三日夕刻新墻河南方四キロ附近で岳州、長沙公路を遮斷、更にその南方突路に據る敵主力を猛攻激戰四時間の後これを擊破、引續き夜襲戰を以て敵が武漢失陷後十ケ月を費して構築した新墻河畔の堅陣を完全に我が手中に收め又大雲山西麓より進擊した北村、山村各部隊は二十三日午前新墻河支流○○河を強行渡河南岸一連の敵陣に殺到、二十三日夜全軍一塊となつて決河の勢ひで突擊を敢行、廿四日黎明遂に敵陣を完全に突破した、更に通城西南方万洋山主脈地帶の敵陣に向つた藤田、酒見、原村中村各部隊も二十三日夜の夜襲で通城南方二十キロの要衝○○山の敵七千を粉碎、湖北湖南の省境を突破し二十四日朝來敗敵を急追中である

陸戰隊敵前上陸

【○○二十四日發同盟】二十四日早朝我が有力な海軍陸戰隊は岳州南方二十五キロ洞庭湖に突出する○○半島の突端○○市に敵前上陸を敢行、陸軍南進部隊に策應、前面の敵に猛擊を加へ着々戰果を擴張中

敵の兩師を殲滅
二十三日までの戰果

【漢口二十三日發同盟】湖南作戰の火蓋を切つたわが軍は目下全線に亙つて敗敵を猛追中だが二十三日までに判明せる戰果につき中支軍報道部は左の如く發表した

一、新墻河北岸戰は二十、二十二日の兩回の夜襲により中央軍第二、第九十五の兩師を殲滅せり、敵遺棄死體五百五十

一、大雲山西麓は十九日中央直系第二十五師の一部と交戰南方に追擊中なり、敵遺棄死體六十

一、通城南方戰は第二十集團軍に屬する五箇師と目下交戰中でこの戰果は尙不明

【漢口二十四日發同盟】中支軍二十四日午前零時發表

一、岳州附近において攻擊準備中のわが精銳部隊は二十二日拂曉敵第九戰區軍の中核第十五集團軍を擊滅すべく洞庭湖、粵漢線通城地區より一齊に進擊を開始せり

一、わが陸軍洞庭湖渡江部隊は海軍部隊と密接なる協同の下に二十三日拂曉洞水河口南方洞庭湖岸に敵前上陸を敢行せり

臨時政府も聲明
王委員長以下連名で

【北京二十二日發同盟】臨時政府は二十二日午後外交大樓に議政委員會を招集した結果、王克敏行政委員長以下政府委員十五名の連名で左の聲明を發表、汪精衛氏絕對支援の態度を表明した

華北各省相踵いで陷落して政治はその本を失ひ民は歸する所なし　われわれ同人はこれを坐視するに忍びず、同志を糾合して臨時政府を創立せり、所謂臨時とはその意味極めて明かなり、政府が未だ首領を設けざりしは實に尊位を空しくして將來賢能の士を待たんと欲せるためなり、幸ひに友邦日本の諒解を得て相倶に協力新興もつて今日に及べり、茲に汪兆銘先生發表の大文を誦むに本政府同人等に對する賞讚過當にして誠に恐縮慚愧に堪へざるも國事民政に挺身する所あらば正に初志を貫徹しもつて成功に徹せんことを期す、國難朔の如く民苦未だ熄まず、凡そ國民たるもの豈んぞ敢へて私を云々せんや若し重ねて和平を見るを得ば願望既に足れり、決して疑義なし、茲に腹心を述ぶ

未曾有の大冒險
七十五粁を小舟艇で

【○○二十三日發本社特電】二十三日黎明全く敵の虛を衝いて洞庭湖の南岸深く進入、敵前上陸に成功した我軍の奇襲戰は從來とその趣を異にして敵前上陸作戰に新境地を拓いたものである、即ち洞庭湖は水深淺く艦船に依つて上陸地點附近かまで部隊を輸送することは不可能な為め湖口の岳州より湖中深く七十五粁の長距離を小舟艇に依つて突破するといふ未曾有の大冒險を敢行、○○隻の舟艇に分乘した上、上陸部隊は二十二日薄暮一齊に岳州を進發、舊曆九夜の半月朧な湖面を數縱隊になつて海軍板倉部隊の誘導下に湖中深く進擊したが、湘江の水路は機雷原に依つて閉鎖されてゐる、舟艇團は吃水すれ〳〵の淺瀨を徹宵手探りの難航を續け二十三日午前四時漸く目的地○○の前面に到着したそれには更に第二の難關が控へてゐる、洞庭湖と湘江の水路を結ぶ一本のクリークを發見することである、半月は既に落ちて漆黑の闇だ、幅は僅か二十米、茅に蔽はれたクリークを探索、三十分に亙つてこの難關を突破した我が舟艇群は見事湘江に進入し河口の要衝○○北方地點より敢然上陸を開始した、この頃より舟艇の爆音に依つて我が攻擊を知つた敵陣から猛烈な上陸阻止の射擊が始まつたが我軍は敵彈雨飛の中を面も振らず相踵いで前進、瞬く間に敵を制壓午前六時五分曉闇の中に燦然の大日章旗を打ち建てた、次いで六時三十分敵の湖岸防衛第一線陣地を突破、黎明と共に空を蔽つて飛來した陸、海兩航空隊の密接な協力の下に敵第九戰區の主力關麟徵軍の退路を遮斷すべく粵漢線に向つて猛進擊に移つた、小舟艇團に依る七十五粁餘長距離進擊と機雷原の啓開水路突破とは敵前上陸戰史に新たなる一頁を飾るものである

湘陰を空襲
同市は廢墟と化す

【○○基地二十三日發同盟】我が中佐及び森田大尉の率ゐる海の荒鷲○○機一隊は二十三日午後一時陸上作戰に協力し敵第九戰區の據點たる湖南省湘陰を襲ひ地上砲火を物ともせず數百の巨彈を全市に浴せたため市內各所に火災を起し同市は殆んど廢墟と化した

東西戰線の戰況
ドイツ軍司令部發表

【ベルリン二十二日發同盟】ドイツ軍司令部二十二日發表

東部戰線　一、ルヴオウは二十一日ドイツ軍の手に歸したが直ちにソ聯軍と同市引渡し交涉を開始しドイツ軍は既に同市を撤退しつつあり

一、二十一日ブズーラ河畔森林地帶でポーランド廻廊軍司令官ボルーノヴスキー將軍以下全幕僚を捕虜にした

一、ドイツ軍は二十二日モドリン、ツルソウを結ぶ線で抵抗中のポーランド軍一部隊を擊破、ヴイスツラ河南岸に進出、兩市の連絡を遮斷し敵兵數千を捕虜にした

西部戰線　一、二十二日の西部戰線は一般に平穩但し砲兵隊の小砲擊が各地で繰返へされたのみ

一、ザールブリュッケン附近でフランス軍戰鬪機一機を擊墜乘員を捕虜とした

一、ドイツ戰鬪機一機も空中戰で擊墜された

波軍の捕虜四十五萬

【ベルリン二十二日發同盟】ドイツ軍司令部は二十二日ポーランド遠征の戰果に就き發表したが、右に於て今次戰爭中最大の殲滅戰はヴイスツラ河岸に於けるもので、捕虜のみでも三十万を算した、全ポーランド軍の捕虜は四十五万、鹵獲砲數二千二百門に達し、破壞並に鹵獲せる飛行機八百機餘りと發表した

交戰各國の戰果

【東京二十四日發本社特電】確實なる筋に入つた情報を綜合すれば現在までの歐洲交戰各國の戰果は次の如くである

陸空軍關係

ポーランド　動員兵數約七十万（四十六箇師）飛行機數二千機、死傷約二十万、捕虜四十万、ルーマニヤ、ハンガリー方面に逃亡せる者約五万、飛行機の擊墜されたもの約一千機、ルーマニヤ方面に遁走せるもの約七百機

ドイツ　動員兵數約二百二十万（百五十箇師）飛行機數六千機（そのうち東部戰線に使用せるもの約二千機）死傷約五万、捕虜約七万、飛行機の擊墜されたもの二百機

英國　動員兵數約百五十万（六十箇師のうちフランスに上陸せるもの約三十万）飛行機約二百五十機（そのうち西部戰線で擊墜されたもの約十五機）

フランス　動員約二百五十万（百七十箇師）飛行機擊墜されたもの十六機

ソ聯　西部戰線に動員せる數百五十万乃至二百万（動員力は四百万と傳へられて居る）死傷約二千

海軍關係

ポーランド　驅逐艦一隻擊沈、潛水艦四隻擊沈、掃海艇一隻大破水雷艇五隻拿捕

ドイツ　潛水艦約十隻（何れも英佛商船に依り擊沈さる）擊沈された商船二十隻約一万二千噸拘留されたもの一隻（約五万五千噸）極東方面に遁走せるもの二十二隻、スペイン方面に遁走せるものの二十七隻、南米方面に遁走せるもの十二隻で大體總噸數の一割近くの商船を失つて居る事になる

英國　航空母艦一隻擊沈、擊沈された商船二十隻（約十九万噸）

フランス　擊沈された商船一隻（四千噸）

立場に變更なし
ムッソリニ首相演說

【ローマ二十二日發同盟】ムッソリーニ伊首相は二十二日北イタリーのボロニア地方ファシスト黨部をベネチア宮に招致し一場の演說をなしたが、演說中ムッソリーニ首相はイタリーの立場は戰爭勃發以來何等變更を見てゐない旨次の如く聲明した

イタリーの政策は九月一日の政府聲明で既に明確に決定されてをり、その後何等これを變更すべき理由を認められない、この政策はイタリーの國家的利害に一致するのみでなくドイツをはじめ歐洲各國民の利害を最高化せんとの希望とも一致するものである、今やポーランド問題は實質的に清算された、然も英佛は其間には大戰爭を行つてはゐない、大軍は正面衝突してゐないこの大國策は當然秩序の維持を或種の改造をなさんとする幻想を放棄しさへすれば許されるのだ、英佛兩國がソ聯に依つて「完成された事實」に對して反駁しないのは彼等の從來の道德と主張なるものを變更したと斷ぜざるを得ない、これがイタリー國民が時局から摑んだ眞相であるが、イタリー人の合言葉は「一旦緩急に備へるため軍備を固めよ、平和工作に對し與ふる限りの支持をなせ、然も現實を直視しつゝ」と云ふにある

今次の動員は相當長期に亙る
ソ聯が布告で暗示

【モスクワ二十二日發同盟】ソ聯最高會議幹部會は二十二日現下の國際情勢が極めて緊張せるに鑑み九月七日の特別召集令によつてモスクワ、カリーニン、レニングラード白ロシア、キエフ、ハリコフ、オレル各分管區より動員されたる後備兵は今後軍當局より新たなる指令を見るまでは當分動員を解除されないであらう、但し服務期間終了後は勞働者並に職員いづれも現職に復せしめられるであらうと今次動員の相當長期に亙る旨を暗示した

西ドイツで徵兵を開始

【アムステルダム廿三日發同盟】西ドイツ、ドルトムンドより報道によれば同地方のドイツ軍徵兵事務局の一九〇六年、一九〇七年、一九一〇年の各年生れの青年並に一九一三年より一九二〇年までの各年生れの青年にして未だ徵募されない者に對して徵兵を開始したと云はれる

ソ洪國交回復

【ブダペスト二十三日發同盟】一九三九年一月防共協定にハンガリーが參加せる際ソ聯側から斷絶せるソ洪兩國の外交關係は今次復活され活發なる國交が回復された旨發表された

エストニアの外相露都へ

【ベルリン二十二日發同盟】エストニア外相セルター氏は二十二日ソ聯政府の招聘を受けてモスクワに向つた、右はソ聯とエストニア間に茲數週間來折衝を續けられて來た兩國間の新通商條約調印のためであると云はれるが、ソ聯のバルチック諸國に對する動向が重視せられてゐる折柄、セルター外相の露都訪問は極めて注目されてゐる

英空軍着佛

【ロンドン二十二日發同盟】英國情報省は二十二日フランスに到着した英國空軍部隊は二十二日既に戰鬪準備を完了した旨發表した

英國巡邏艦機雷に觸る

【ロンドン二十二日發同盟】英國海軍省發表　英國海軍掃海艇ウエーク號（巡邏艦五一〇噸）は二十日英佛海峽において水雷に觸れ死者五、負傷者二を出し、船體は修理のため某港に向つた

廿七日審議會に附議
總動員法勅令案

【東京二十四日發同盟】國家總動員審議會幹事會は二十三日午前、午後に亙り既報價格等引上げ禁止に關する總動員法勅令案要綱七件につき審議を行つた結果各原案を承認、二十七日開かれる總動員審議會に附議することとなつた

勅令公布

【東京二十三日發同盟】二十三日左の勅令が公布された

一、臺灣總督府交通局の官吏にして明治二十七年勅令第百二十五號又は明治二十八年勅令第四十三號により定員外となりたる者の復職に關する件

蔣が引退を希望
國民黨總裁の椅子から

【上海二十二日發同盟】支那人筋に達した重慶情報に依れば蔣介石は連日私邸に馮玉祥、閻錫山、李宗仁、白崇禧、朱德、毛澤東等の國防最高委員を招集秘密會議を開き、その席上歐洲戰爭の勃發に依り外國の援助は最早期待出來ぬと悲觀的意見を述べ、更に汪精衛氏の六全大會に言及した後健康勝れずとの理由で國民大會を期して國民黨總裁引退の希望を漏らしたと云はれる

臺糖新社長は益田氏

【東京二十四日發同盟】台灣製糖會社社長武智直通氏は今期末辭任する事になり十月二十七日の定時總會でこれに伴ふ取締役一名補充並びに監査役一名改選の件と共に附議する、後任社長は現專務益田太郎氏が就任、武智直通氏は同社相談役になる筈で、專務を空席とする代りに常務二名を四名とし現常務篁氏外現取締役玉井、中村、現監査役三宅の三氏を新常務に昇格させる由

邦人漁業家の許可證は有效

【シンガポール二十二日發同盟】シンガポールを中心として英領海峽植民地沿岸で漁撈に從事する日本人及び所有漁船の許可證は此程期間を滿了したので、帝國政府はロンドンで右再交付方に就き折衝中の所、シンガポール政廳の漁撈當局は二十二日漁業許可證所有日本人の出頭を求めての許可證を本年一ぱい有效とする旨を宣言し、更に新たに十八隻の漁船に許可證を交付した、これに依つて二千名に上る日本人漁業者は從來通り漁撈を繼續し得ることとなつたが、英當局の斯かる措置は歐洲戰爭勃發に依り食料品の補給を必要とするに至つたのと日本との友好關係の持續を希望せる結果と見られる

天無口

―▲二三▼●▲二二▼―

內外情勢の不利を覺つてか、蔣介石が國民黨總裁を先づ辭し、やがて下野する第一段階に入らうとしてゐるとかいふ、もともと蔣政權の存立條件はまづ第一に第三國の援助、第二が軍政權の機構を通じての戰力の保持、第三に民心の收攬といふことになる▲さてその第三國の援助も歐洲の戰亂でどうやら英、ソへの他力本願も期待薄になつて來るし、民心の離反は和平要望の盛上りによつてこれを裏書きするといふ有樣である▲さて戰力の保持といふことになれば前二者の條件を除外しては考へられないことであり表面の糊塗をしようにも、軍事、政治、經濟の各機構の獨裁的強化といふ以外にはないが、それは必然的な相剋矛盾を孕む▲獨裁強化は反對勢力の離反ともなり、その意圖する所と凡そ背反的傾向を招來しよう、斯く重慶政權の存立條件は秋風と共に落漠の感を深くしたことは爭はれない▲異質的地方政權的なものとしての存續はあらうが、それは共產黨勢力によつて牛耳られる事となるは必定で國民黨の分裂は免れまい▲反共和平を旗幟とする新國民政府と容共抗戰を呼號する重慶との對立といふことになるか、これは民族を亡ぼさんとする重慶に對する國民との對立といふ基礎において確認されよう。

人事

▲橋本眞夫氏（元督府事務官）二十四日來臺（吾妻）
▲荒木賴次郎氏（前川議員[illegible]）▲松本康介氏（同）廿四日來臺（日之丸館）
▲高見二吉氏（督府遞信部事務）二十四日歸臺（日之丸館）
▲喜多長雄氏（廣東總領事）二十四日內地より來臺（鐵道ホテル）

(148—15)
十月新學期開講
研究社
新英語通信講座
革新新版
我が英語教育に新機軸
學界驚異の新講座愈々完成
東亞は建設へ！歐洲は破壞へ！今や世界文化の中心は次第に極東の島國帝國へと移行する！愈々日本の若人等が世界に雄飛すべき時は來たのだ。それにはどうしても世界語である英語の知識が必要！此の秋、正に米にも比類なき新歐な大組織の新講座が開かれた事は、獨學者への大慈雨だ！ABCの讀方から十五ケ月で中學卒業の實力！即決入學を俟つ。
遂に成る理想的の英語獨學大殿堂！現代英學諸權威を總動員！
讀本レコード添付　コロムビア會社製作
本レコードは玩具類似の物に非ず東京高師・東京外語講師ボーンビ先生吹込アドコロムビア本講座第一、二、讀本全卷を全三枚六面に錄音し毎月一枚づつ添付す
內容見本　入學案內　無代進呈
會員募集
東京市麴町區富士見町二丁目一番地五
研究社通信學部　振替東京三八〇五

補血強壯
造血アウトホルモン
ブルトーゼ
貧血治療・虛弱体質改善に著效あり國民的強壯劑として信賴せらる
・各帝大病院常備藥・
補血強壯　ブルトーゼ
神經疾患　アルゼンブルトーゼ
腺病質　ヨードブルトーゼ
健胃強壯　キナブルトーゼ
結核諸症　グアヤコールブルトーゼ
安產強兒　ネオブルトーゼ錠
B1418

M1467
虫下し
マクニン
のみ易く・よく效いて・害がない
坊ヤモマクニン
ノンデマス
父チヤンニモ
マクニン
オクリマス
ゼリ .20 .50 1.00 2.00
錠 .30 .75 1.35
株式會社　藤澤友吉商店
大阪市東區道修町　東京市日本橋區本町

祝中部港築港起工式

築港により輝かしい將來を約束された中部臺灣の諸産業

諸事業の繰縮延べを餘儀なくされてゐる戰時豫算に於て中部築港が四ヶ年繼續事業として千五百万円（初年度二百万円）の豫算を認められ着々築港工事を進められつつある事は最近の本島貿易の趨勢に見て將又産業の急激なる振展より見て寧ろ當然のことであり邦家の為眞に慶賀に堪えぬ次第である此の劃期的築港事業が中部台灣産業の將來に及ぼす役割は蓋し豫測すべからざるものあり殊に地元台中州に齎される利便は最も大きく州民を挙げて祝意を表する次第である

中部港の沿革

中部港（梧棲）は乾隆三十五年（皇紀二、四三〇年）始めて對岸福建省の泉州廈門より商船來り貿易を開始したのであるが當時港は船舶の碇泊に都合よく中部台灣の港として殷盛を呈したが道光初年頃（二、四八五年頃）荒地開墾の影響を受け流砂に港口を埋められて港灣としての價値を失ひ其の港勢は南隣の鹿港に奪はれた然し諸事依然として梧棲にて行はれ為に梧棲の名を冠せられたがその後鐵道の開通、大正二年の水禍等により港灣價値を減じ貿易は衰退した、が依然として船舶の出入を見たが大正十一年海岸線の敷設と共に梧棲を經由する貨物は却つて減少し今日の如く衰運に傾いた

中部港の地理的考察

築港の位置は北緯二十四度十五分二十七秒、東經百二十度三十一分二秒にして台中州大甲郡の南西に在り、台灣海峡に面し基隆へ百十二浬高雄へ百二十浬又對岸へは福州が最も近く百十二浬廣東へ四百十五浬上海へ五百七十五浬の距離に在り更に南洋方面へはマニラ六百七十二浬、タワオ一千五百八十八浬、シンガポール一千五百四十浬となつてゐる、地勢は丘陵大肚山の餘勢を受け東より西へ緩やかな傾斜を為して居るが大體平坦にして一面水田である氣候は海に面してゐる為四季を通じ海風吹き夏は涼しく冬は温かく濕度の甚しく低下することがない雨量は三、四月七、八月が割合多く冬季の季節風を除いては長閑な日和が多い

築港の工事概要

本島の海岸線は屈曲乏しく從つて自然の良港を得るに難く且つ西部海岸は一万尺以上の山嶽に源を發して西流する河川の水勢により河口は常に異動甚しく然らざる処も土砂の沈澱沖積甚しく港灣設計上又、經費の關係上西海岸に港灣を得る事は至難とされてゐたが總督府の英斷と卓越せる技術により茲に本島の産業中心地たる中部に港灣の施設を見た事は南北兩港の逼迫せる呑吐貨物を緩和して其の円滑を期する上に最も必要な措置であつた之に漁港工業港の併設する事によつて商工業の勃興生産の擴充水産の増加を促がし商港としての機能を發揮すると共に中部台灣の經濟價値を高むるものである

× ×

工業地帯と動力問題

工業の勃興を實現せしむる為には之と密接不離の關係にある電力問題を考察せねばならぬ、抑も近代工業は山の工場より海の工場へと移行しつつあつて恰好な港灣施設と豐富低廉な電力並に工業原料の三者は工業誘致上不可缺な條件である、今や台中州下に於て着工せられつつある中部港は本島屈指の水力資源を包蔵する濁水、大甲、大安、大肚の四大溪に近接し、本水系より得らるる豐富なる電力を地元に於て使用するとせば台北、高雄等の遠隔地に送電する場合に比し極めて低廉なる動力を得られる、のみならず本島の豫察水力を台北、台南、高雄、花蓮港等の各市街を中心に考ふるに台中は第一位にして台中は今や中部築港の促進さるるに至りて更に劃期的發展を招來せんとす此の時に當り日月潭を近くに控へ更に幾多の開發電源を持つ事は中部港工業地帯設定に大なる期待が掛けられてゐる訳である

港灣背部の諸産業

中部港を包容する一帯の地域は本島農業生産の首座を占むる台中州を中心とし其の兩翼に新竹州及び台南州の各一部を含み之等兩地區も亦農業上福要の地歩を占むる地方なるを以て中部港は之を中心として本島農業地の粋を蒐めたものと謂へる

△農業　以上の地域は本島中央に位し風雨適順加ふるに本島最長の濁水溪を始め鳳山、中港、後龍、大安、大甲、大肚、西螺、北港の各河川を有し水量豐富にして其の流域に擴大なる沃野を擁するのみならず嘉南大圳の水利の便を受け自ら万頃の美田が拓け昭和十一年末の同區域耕地面積は田地二十四万二千甲、畑地十五万二千甲にして之を全島の夫と對比すれば田に於て四割五分強、畑に於て四割五分弱を占め又同年の生産額は一億七千一百餘万円を挙げ全島の四割四分強となり誠に天與の農業適地である、而して右地域内の重要農産物及び肥料の輸移出入現況と中部港完成による輸送運賃低減見込額を示せば左の如し

品名	輸移出數量	運賃見込低減額
米	四三、七一六瓲	七三、四三一円
砂糖	四九九、九八六	一、〇九三、六三五
バナナ	七七、一四一	二四四、七〇七
甘蔗殻	四〇、二五〇	[illegible]
パイン	一、一〇五	[illegible]
同罐詰	[illegible]	[illegible]
計	一、〇九九、六四五	二、一四八、二三五

品名	輸移入數量	運賃見込低減額
肥料	二六七、六〇七	五三四、四九[illegible]
合計	一、三五七、二五二	二、六八二、七[illegible]

△畜産　台中州下の畜産は豚、牛、山羊、馬及び家禽類にて二千五百万円内外であるが現在實施されつつある増産計畫に依れば昭和十六年には二千八万円を超過する見込みである、之が將來を考ふるに台灣に於ては内地より年々牛馬或は之が飼料の移入せられるもの多く鐵道輸送費の低減と其の配給のより円滑に行はるるのみにても營業者の受くる利益は莫大なるものあり又畜産工業も今後輸移出入の好條件に依り骨粉製造、豚肉加工、製革、牛肉、罐詰等の如き事業も發想され台中州にのみにても之等畜産工業により其の生産高は悠に四千五百万円に達する見込みである

△林業　本島にかける林産資源の輸移入超過額は七百万円を突破し内地對岸よりの福州杉並に林産資源の輸入は平時四百万円に上つてゐた、之等は今後地理的に中部港を利用さるべく又台中州にかける現在保有林並に造林擴充に依る林産物の輸移出も當港の利用を最も利便とする、今台中州の林業を觀るに林野面積五十一万二千甲にして全島面積に比し一割強を占めてゐる、地勢上平地は熱帯に屬するが暖帶、温帶を經て新高の最高峰三千九百五十米の寒帶に亘る為林相も多岐多様にて之等の資源及び林産加工の將來は有望である

△商業　對岸貿易は一葦帶水の位置にあり乍ら良港なき為振はなかつたが中部港完成の曉は台灣商工業對策の革新と相俟つて對岸は勿論、滿洲及び南方との貿易に一大飛躍を為すものと豫想されてゐる、昭和十三年度の對内地貿易の主なるものは左の如く十七年度以降は運賃の低減により需要供給兩者とも大なる恩惠を享ける訳である

品名	移出額
米	五八、〇九〇、〇〇〇円
砂糖	六四、七四三、〇〇〇
バナナ	八、六九二、三〇〇
鳳梨罐詰	七、八七七、六一〇
帽子	一、六六二、九五〇
計	一四一、〇六五、八六〇

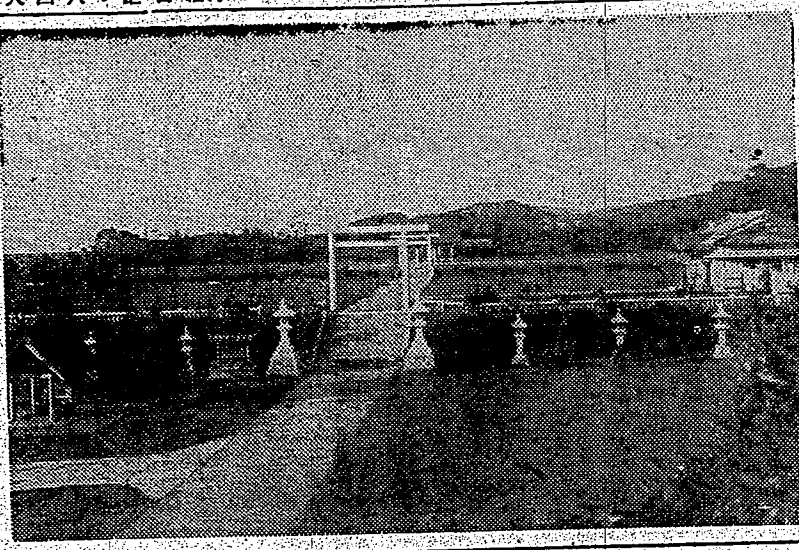
品名	移入額
肥料	二〇、〇三四、〇〇〇
雜貨品	八、二四二、〇〇〇
織物類	五、二九〇、〇〇〇
魚類	一、八二三、〇〇〇
木材	二、九一三、〇〇〇
穀物澱粉	一、一六八、〇〇〇
紙類	一、一四七、〇〇〇
計	四〇、六二七、〇〇〇

△工業　州下の産業は從來其の重點を農業生産方面に置き工業としては小規模の家内工業の域を脱しなかつたが近時台灣産業再編成の聲起り漸く工業が重要視されつつある時に當り中部港築港開始され一面電源開發も其の緒に就き工場地の提供低廉なる動力供給交通の便等工業發展の條件を具備しつつあるは欣快とする所である、勞力問題に就ては本州の大半が農村勞力にして工業能力者少く一面農業收入の良好なる為工業勞力への轉向を嫌ひたるも近時の如く米穀管理令近く發布される糖業令等により米糖の價格は勿論地價なども適正なる價格維持に努められる結果は必然的に餘剰勞力を生ずべく新工業の勃興に對し之が勞力供給は円滑に行はるるものと思はる

△水産業　台中州下は沿岸百粁に亘り而も魚族豐富な台灣海峡を控へてゐるが海岸は概ね遠淺にして漁船の出入に適せず又漁業も幼稚にして昭和十二年度の漁獲高は二十八万二千円に過ぎず年々高雄基隆より多量の鮮魚を搬入し州民の需要を充たしてゐる斯る趨勢にある時多年待望の築港と共に漁港設備の遂行を見ることは州下水産業の一大飛躍を促すものである

洋々たる中部港の將來

以上の如く中部築港に伴ふ各種産業の活躍に目覺ましき將來を約束されてゐるが其の背後關係を見るに新竹州竹北驛以南、台南州嘉義驛以北百九十六粁に跨がり縱貫線總延長の約四割九分に當る本島各港中最大なる地域を占め然も本島の中心部に位し土地肥沃にして各種資源に富み自然物資の出入頗る多く本地域にかける各驛發着貨物は約百五十万噸の大量に上つてゐる此の數量は基隆、高雄兩港對外貿易の約三割に當り尚年々約十五万噸の自然増加を見つつある情勢にあり中部港完成の時期に至らば其の呑吐貨物は二百万噸を超ゆべく更に工業港漁港と相俟つて當港の將來は實に洋々たるものゝある訳である



清水神社全景

劃期的中部港の築港起工に際して

臺中州知事　松岡一衛氏談

本日中部港築港起工式を擧行せらるるに方り六百万島民と共に其の將來を祝福し併せて茲に所懷の一端を申し述べるを得るは洵に光榮とするところであります、惟ふに本島は四面環海而も一衣帶水の南支、南洋を控へ産業貿易の進展上將又國防上完備せられたる多くの港灣を有することの必要なるは茲に多言を要せざるところなるも何分本島の海岸線たるや其の屈曲に乏しくして自然の良好港灣少く纔に基隆高雄及び花蓮港の三商港を築造せるに過ぎざる情態を以て今日に至つたのであるが時勢の進運に伴ひ本島に於ける各種産業の勃興著しきものあり、殊に本島の最要部たる中部地方に於ては氣候適順土地肥沃にして天與の資源に富み現時本島對外貿易に於ける輸移出品の主たるものは實に中部地方の主要産物之を占め一方又中部地方は電源開發その緒に就き之に加ふるに豐富なる資源と工業地造成の容易に依り工業發展の諸條件をも具備するに於て地方振興の關鍵たる港灣の築造緊切なるものあり島民挙つて之が待望久しきものありたる次第であります、然るところ遂に其の機熟し昭和十四年第七十四帝國議會の協贊を經て總經費一千六百九十八万円中第一期經費一千五百万円の豫算を以て昭和十四年度より繼續國庫事業として州下大甲郡梧棲街の地を卜して中部港築港の具現を見る事に至りました事は啻に一地方の福祉たるに留まらず實に帝國の慶福でありまして州民と共に衷心より天皇陛下に感謝し政府當局に對し滿腔の謝意を表する次第であります、若し夫れ本港築造の效果を思はんか本州の港灣事業たる漁港並に工業港の新設と相俟つて諸貨物の呑吐夥しき數に上るべく而して中部地方の經濟價値を向上せしめ築港は遠からず殷賑に達り延波は靜かに大陸を窺ね其の殷振發展するに難からず心私かに遠く前途に期する所大なるものあると同時に近く現在の施設完了の暁切を希望せざるを得ないのでありますが、茲に於て官民一體致力協心以て其の一步を戒め着々工を進めて豫定の竣工に向つて猛進すべきは勿論でありますが一方内地に於ける資本家諸彦の本港築造の趣旨を諒せられ本島中部地方工業化に盡力せられん事を希望すると同時に本島在住者は更に之に率先して參加協力せられんことを切望して止まぬ次第であります

（寫眞は松岡臺中州知事）

中部港と臺中市 高速度道路で連絡

安詮院臺中市尹談

中部台灣二百万民衆の待望せる本島中部築港も官府の英斷と州當局の努力により愈よ本日を以て總督閣下臨場の下に晴れの起工式を擧行せらる、台灣産業發展の爲眞に慶賀に堪えない次第である、惟ふに世界的商工業貿易都市たる〇〇が産業日本の〇〇とすれば中部港を中心とする大台中の將來は將に産業日本の〇〇たるべきは中部港の待つ豐かな背後

地域　一万二千七百方粁、四百二千部、人口二百十九万人と云ふ躍進的優位が雄辯に物語つてゐる、然らば台中市の將來如何を察するに中部港を咫尺の間に台中市内の二部となし更に氣候中和、據全島に比なき良貿室の市街、[illegible]の水道に加ふるに四季新鮮豐富なる各種食料品の供給圓滑なる等住宅好適の衛生的消費都市であり環境に惠まれたる教育都市たる現狀を一層整備充實し更に万歩を進めて

築港　の完成を契機に大台灣の中心都市として南支南洋向きたる役割をも果し中部港をして名實共に國際商港たらしめねばならぬ立場にあるのが我が台中市の現狀である從つて之に伴ふ市の財政も可なり膨張を餘儀なくせらるべきは市民の既に決意する處である私は此の秋に臨み『事の將に成らんとするや大難不饒なれ』の言に無限の感力を感ずる、而してこの良意氣を港灣の築設に打ち込んだのは明治三十年に起工した大阪市民の大阪築港市營の快挙だと思ふ、この、大阪港築港計畫書は

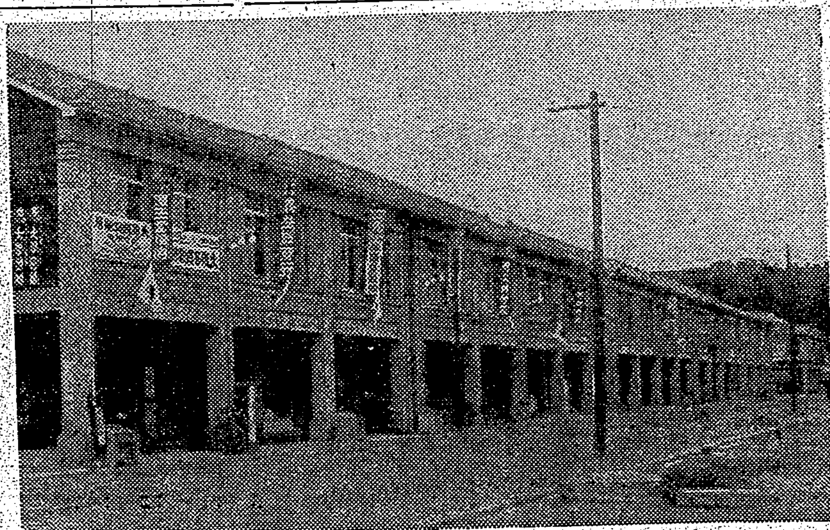
總工　費千八百万円及び工事中の公債利子四百四十万円に對し四百六十八万円の國庫補助金と官有遊地八万二千坪時價百九十万円の下附を受け八ケ年間に竣工せしめんとするものであつた、當時大阪市の豫算は〇〇円足らずであるのに對し約その二十倍に相當する大事業であり其の公債の償還期限も八十五年と云ふ長期債であつた、此の一事を以て見ても當時大阪市民の大勇不敵なる決意には思はず頭が下がる、尚ほ當時の政府要人が豫算總額の二十倍に相當する起債を承認し

鞭撻　支援した〇〇〇と八十五年の市債を欣然引受けた金融資本家達の英斷とを顧みる時、當時の人は偉かつたと、畏敬の念更に新たなるものがある、台中市の豫算は目下二千万円でその二十倍と云へば四千六百万円である、固より無謀な事業は許さるべきでない見透しのつかない成算なき企業は市營の場合特に戒心を要する、だが衆目の一致する都市發展の推進力たるべき事業の實行に當つては宜しく万歩を進めて大勇不敵の斷行もこそ望ましきものであり台中市民としても心すべき他山の石だと思ふ、今や當市は港灣を有せない都市の悩みを

逸脱　して市内の一角に國際港を惠まれた、然も中部台灣の政治、經濟、文化の中心が大肚の溪流を越えて台中市に移動した又都市は人爲的に建設さるべきものでなく自然の要件に胚胎して自ら發達すべきものであるとの識者の言は季節風季に於ける颶風と砂塵とを大肚山脈の障壁で跳ね返してくれる處に確かに台中市の待つ都市發展の自然的要件に强味があるされば我が市はこの裕すべき築港の

惠澤　に奮起し大台中の都心的存在を自任し母市的發展を完遂すべく此の機を逸せず大膽不敵、積極的爲市民のもつ總合建設の總力を挙げて中心都市建設に邁進せんとするものである、本日この意義深き中部築港の起工式を仰ぎ迎ふるに當り台中八万の市民を代表し謹んで督府並に州當局に對し最大の感謝と心からなる祝賀の熱意を捧げ本工事の順調な進捗を祈念する次第である

（寫眞は安詮院臺中市尹）



清水街大通り

祝詞

彰化市尹　小島猛

今次事變は本島をして中南支の新建設及南支發展の重要據點として愈々其の重要を加へしめつつあるのであります加之農業を大宗とする各種産業の躍進はもとより更に工業臺灣として國力に寄與するを要するに至つたのであります此の秋に當りまして茲に雄大なる中部港梧棲築港實施の第一歩を力強く踏み出されまする事は極めて意義深遠なるものがあるのであります當局の高邁なる企圖は敬服措く能はざる所であります、本築港が帝國議會の協贊を得し全島民歡喜の聲の中に迎へられまして中部人士の感激勇躍其の極に達しました事は洵に故あるかなであります、我が彰化市は由來中部平野の中心商都として發達致して參つたのでありまするが本築港を轉機として工業都市に躍進し商工都市として各般の企畫施設に邁進しつつあるのであります、中部台灣の最も天惠とする濁水大甲兩溪の大電源開發は必然的に各種重輕工業の勃興を促すのでありますが殊に近き中部港築港は極めて有利な次第でありまして殊に本市には廣大なる工業用地豐富なる工業用水條件ある勞働力の好條件を有して居るのでありまして本市の工業化は期して待つべきものがあるのであります又傳統を誇る商都本市は本築港に依り中南支南洋に其の秀でたる商才を以て雄飛することは極めて容易なる事でありまして依つて本島皇民商業戰士として新東亞の建設に貢獻することゝあるを期し居る次第であります又商工業都市の最も困難し居る住宅地帶としては眺望絶佳景氣を知らざる八卦山を中心とする廣大なる地帶を以て美觀整然たる理想的健康住宅地帶を建設し得るのであります、斯く觀じまする時本市は如何なる角度よりするも理想的なる商工住宅の近來都市に發展し得るのでありまして宿命的に發展すべき都市と申しまするも過言にあらざるを確信致しまする次第でありまするが我々は尚一層深く研究を致しまして適切なる施設をなし本築港の使命を充分に果しめるべく覺悟致して居る次第であります（以上廣告）

中部築港を地元大甲郡民が歡呼

本島の交通産業に一大變革を與へる中部築港の施設決するや、地元大甲郡の十六万民に歡呼の聲を擧げて祝福し愈々起工に當りては材料運搬用の道路として甲南、梧棲間に幅員二十米、延長十二粁の大道路を二十米乃至各月からの出役による延人員三十六万餘人の勞力奉仕によつて立ちどころに作り上げた外一日數百名から一千名による勞力の供給、工事々務所の提供、從業員の宿舍の世話まで引き受けて側面援助に萬遺漏なきを期すると同時に郡自體の將來への計畫として梧棲、清水、龍井三街庄を結ぶ大都市計畫調査、水源の探究等グレート大甲の將來に向ひ大井郡守、谷永庶務課長の名コンビを得て着々と深謀遠慮を廻らしてゐる

◇大甲郡は數度の制度改正に依り廢合變改が行はれたが現在清水、梧棲、大甲、沙鹿四街と外埔大安龍井、大肚の四庄から成り人口は昭和十三年末現在にて十五万一千九百一人となつてゐる、地勢は東に大肚鉄砧の丘陵あれど緩傾斜を為し大甲、大安、大肚の三溪貫流して沃野擁けてゐる、試みに昭和十二年の農生産額を示せば左の通り

品名	收穫高	價格
米	三九九、〇八〇石	八、四四〇、〇三五円
甘蔗	一四〇、九七五千斤	九七八、三七七
甘藷	四一、六七七同	九七三、一四〇
落花生	四、三二三石	四四〇、四六六
蔬菜	一六、四三五斤	一、三九八、八九九
黄麻	四二同	五、六八八
西瓜	五二同	二、四〇一
大甲藺	二二同	一七、八六六
其他	一六六石	五、六八六
計	―	一〇、三五五、四四三

其の他の産業として果實類五万一千七百円、畜産一百一万二千円水産七万七千円並に工業生産は主として帽蓆編類であるが九百九十五万九千円に上つてゐる

◇教育方面は學校として補習學校一、小學校二、公學校二三、幼稚園一あり就學兒童は小學校二百六十人、公學校一万四千二百二十五人である、社會教育方面に在りては昭和十二年四月末現在にて國語講習所百二十九ヶ所、講習生六千二百十八名、簡易國語講習所百六名、講習生六千、二百六十八名、男女青年團二五團員二千二百三十四名　少年團六團員百六十名　少年赤十字團二十、團員四千五百九十四名と云ふ優勢さを示し外に簡易國語講習所五部落振興會百二十四、部落集會所八十九等あり、何れも郡役所職員、學校職員等指導者となり國語不解者の一掃、日本精神の涵養、非常時局青少年の體位向上、智識の啓發、文化向上等に夫々不斷の努力を續けてゐる

◇殊に日本精神の昂揚は敬神崇祖の念を深むるにありとて皇太子殿下の御誕生を祝し奉り昭和十一年末、大肚山麓の地を卜し清水神社を建立した、境内敷地七千五百坪、建設費七万円直に森嚴幽水の聖地である、祭神として天照大神、北白川宮能久親王殿下、大國魂命、大己貴命、少彦名命、五柱の神々を奉祭、毎年十月十七日を大祭日とし一日を月日祭、十七日を月例祭として十六万民衆の信仰の中心を爲してゐる

躍進大甲の唄

一、島の中部の海岸つづき
明日へ伸び行く大甲郡よ
一歩々々を十六万が
心あはせて踏み締める

二、[illegible]こや獻納大甲蓆を
地には黄金の稻打つ稻田
稻田つらぬく産業道路
清い奉仕の續く道

三、大肚一と山一跡入れりや
廣い耕地が何處まで續く
遙か見下ろしや梧棲の港
港戀ひしのとまり船

沙鹿製糖の飛躍的増産

沙鹿製糖所は昭和九年一月昭和製糖に合併後五ヶ年計畫を樹て十五万担を目標として凡ゆる自然的惡條件と戰ひ全所員協力一致誠意甘蔗改善に努めた結果左の如く多年增産を來し第五年目たる昭和十四五年期に於て豫定計畫實現の見透しを得るに至つたが更に益々飛躍的に增收を圖るべく特に山畑は台中州山地開發に協力し畦溝堀、防風林の造成並にトラクターに依る深耕、有機質肥料等各方面の改善に努力しつつあれば以前成績不振なりし山畑の躍進的向上を期待せらるるを以て近き將來二十万担の産糖を得る事は容易である

累年産糖成績

昭和九、十年期	三七、四一三
同十、十一年期	八〇、五三六
同十一、十二年期	九九、六〇七
同十二、十三年期	八二、八八七
同十三、十四年期	一三六、四〇五
同十四、十五年期	一四〇、六八〇（豫想）

殊に最近同社が大日本製糖との合併決定したるを以て今後は強力なる資本の下に與與の施設關係其他各方面の台灣經營に依り一段の飛躍が豫想されてゐる

彰化郡守　長友甚七
鹿港街長　大德啓之助
和美庄長　小川繁治
線西庄長　土橋仲治
福興庄長　許金圳
秀水庄長　許遜謙
花壇庄長　丸山喜一郎
芬園庄長　折笠龍藏

彰化商工會議所
會頭　佐藤房吉
役員　呂世明　許江前　區金泉
近藤進之助　下中清次　小川理事
高橋庄吉　[illegible]　[illegible]烈

大和拓殖株式會社
取締役社長　辜偉甫

南投郡守　松村數江

大屯郡守　山分一郎

南投街長　星萬壽雄

北屯庄長　林傳旺

大屯郡西屯庄長　張進木

臺中市　田邊誠一郎

沙鹿街長　柴田清

臺中州會議員　雨谷安之亟

豐原街　林祚爐

豐原街　宋官天神

豐原郡守　矢上純雄
豐原街長　山口一郎
內埔庄長　秋山久七
神岡庄長　呂季園
大雅庄長　張文德
潭子庄長　植田勇次郎

豐原農倉信用販賣購買利用組合
組合長　張聯桂
內埔信用購買販賣利用組合
組合長　張銀河
新興信用販賣購買利用組合
組合長　林碧梧
大雅信用購買販賣利用組合
組合長　張文德
潭子信用販賣購買利用組合
組合長　林西栢

臺灣電力株式會社

臺灣拓殖株式會社

三井物產株式會社

三菱商事株式會社

株式會社　臺灣銀行

臺灣倉庫株式會社
本店　基隆市
支店　高雄市
出張所　臺北市　臺中市　臺南市

杉原產業株式會社

國產自動車株式會社

森永製品臺灣販賣株式會社

感激の日章旗は飜る

湖南作戰を上空より偵察

【〇〇にて廿三日發本社特電】二十三日午前〇〇部隊成田稜一中尉（神戸出身）は湖南新作戰の戰況を機上より偵察したが次は我が進擊部隊の驚異的成功の跡を綴つた手記である

搭乘機は二十三日早朝〇〇基地を飛び出した、微風に乘つて一路洞庭湖に向ふ、午前八時洞庭湖は眼下に展けた、見れば岳州より湖心に在る數十粁の間に〇〇艘の我が後方部隊が蟻の列の如く湖中深く進行してゐるのが見える、全軍を擧げてその成否を

氣遣つてゐた敵前上陸作戰は成功したのだ、思はず"万歲"を叫ぶ、更に南進して我軍が今曉大膽不敵の敵前上陸を敢行せる江岸の敵陣地〇〇上空に到れば市街は我が地上軍の砲火と陸戰の猛擊に猛煙を揚げて炎上しつつあり我が第一線は既に敵中深く突入し隨所の村落に日章旗の飜へるを見る、〇〇部隊本部も既に上陸を完了し〇〇の南方郊外に在り敵前上陸の偉功を祝福する通信筒を投下の後機は再び北上新墻河畔を南下すれば粤東縱方面の各部隊は既に新墻河敵前渡河に成功したものの如く日章旗は敵陣地深く三四粁に

進擊しつつあり最敵陣とされた新墻河も我が猛攻に既に破れたのだ、時に午前八時四十分頃、大雲山麓激戰言語に絕す、次いで大雲山西麓の南下部隊を見ればこれ亦敵前渡河に成功し、我が精鋭部隊は新墻河支流遊港河の線に殺到しつつあり、全軍既に敵を吞む意氣は機上から看取されて第九戰區の潰滅の日は刻々と迫つてゐるのだ

悲愴の放送は續く

波蘭は飽くまで獨軍に抵抗と

ワルソー放送局から

【ブカレスト二十三日發本社特電】ワルソー放送局は二十日深夜無氣味な爆彈の音を最後にその放送を絕ち全世界はワルソーの悲運に消ゆとの悲愴な衝動を受けたがその後放送局は放送を再開二十二日夜はワルソー防衞軍リビンスキー大佐がポーランドは飽くまでも味方に數倍するドイツ軍の進攻に抗してゐる旨次の如く放送した

ポーランド軍は目下ワルソーモドリン地區に於てはボロノフスキー大將の指揮下に、又ワルソー南方七十二粁のピオトルコフにてはピエルナッキー中將を總帥として頑强にドイツ軍に抵抗し激戰を展開してをり右兩軍の連絡はワルソーで完全に保たれてゐる

尙ワルソー市長スタルヂースキー氏もマイクに現はれ各方面より到着する激勵に謝し過ぐる大戰に於けるドイツ軍の進攻に勇敢に抵抗せるブリュッセル市現市長アドルフ・マクス氏からのメッセーヂは特にワルソー市民を鼓舞したと强調した

生存者一名もなし

擊沈された英のセプター號

【ロンドン二十二日發同盟】英國情報省は二十二日午後英海軍は商船ロイヤル・セプター號（ホール・ブラザース會社所屬四、八五三噸）生存乘組員の搜索を斷念した旨發表した同船は九月七日大西洋上にてドイツ潛水艦の襲擊を受け沈沒したものであるが、英國軍艦は直ちに現場と覺しき箇所に急行したが既に一名の生存者をも發見し得なかつた、同船は獨潛水艦により無警告水雷攻擊をうけたと云はれてゐる

芬蘭の貨物船も擊沈

英國船ア號も

【オスロ二十二日發同盟】ドイツ潛水艦は二十二日スカゲラック海峽アレンダル（ノールウエー）の沖合十五浬にて航行中のフインランド貨物船ヒルチ・ラクラナー號（二千一百六十二噸）に停船を命じ乘組員を救命ボートに移した後擊沈した、同船は英國向けの軍需品を滿載してゐたものである

【オスロ二十三日發同盟】二十三日のアフテンポステン紙報道によれば二十二日ノールウエー西海岸ベルゲン沖で英國船アケンサイド號（二、六九四噸）はドイツ潛水艦のため擊沈された

蘇澳神社の上棟式

【蘇澳電話】蘇澳神社御造營工事はその後着々進捗し二十四日午後三時より台北州知事代理中村社會商代表、各種團體、小公學校兒童等一千餘名參列の下に莊嚴な上棟式が擧行され、同五時盛況裡に閉式した

秋季皇靈祭の御儀

【東京二十四日發同盟】彼岸の中日二十四日宮中では天皇陛下御親祭の下に秋季皇靈祭の御儀を嚴そかに執り行はせられた、この日 陛下には午前十時黃櫨染御袍を召させられ皇靈殿に出御、秩父宮同妃兩殿下を始め奉り各皇族殿下御參列、阿部首相以下文武百官等參列の裡に大前に進ませ給ひ御歷代の皇靈に御告文を奏せられて御拜、次いで神殿においても御同樣の御祭儀を執り行はせられた

合祀される英靈

臺灣關係の勇士

故阿保軍曹外九勇士

【東京二十四日發同盟】既報の通り靖國神社秋季臨時大祭に際し殉國の勇士に對し合祀を仰出されたが台灣關係の分左の如し

步兵軍曹 阿保 多助　臺南州虎尾郡虎尾街
步兵軍曹 有賀 正晋　臺中州北斗郡北斗街
步兵伍長 福山 昇　臺中州能高郡埔里街
步兵伍長 內村 與二　高雄州屏東郡里港庄
步兵伍長 桑 一雄　臺南州嘉義市竹圍町
步兵伍長 稻田 一男　高雄州屏東市屏東
步兵上等兵 篠塚 進　臺北市新榮町
步兵上等兵 由井 三男　臺北市建成町
步兵上等兵 永尾 與一郎　臺南州嘉義市榮町
步兵上等兵 岡田 務　花蓮港廳花蓮郡吉野庄

中部築港の名前は

けふ"新高"と告示

小林總督の選名により

二十五日台中州の現場で起工式を擧行する中部築港は台灣のど眞中に大穴を穿たうと云ふ大仕事で完成した曉は台灣一の大きな港が出來今までの本島の運輸界が面目を一新するのは勿論新しい港を中心として梧棲、淸水、龍井の一帶は一大都市になる事は必定でそんな意味から築港の完成には地もとは

元より 各方面から大きな期待を寄せてゐるが一方この築港の完成こそは南進台灣の具現と新東亞建設の上に台灣の占める役割を倍加する事となり政治經濟的にも甚大な意義がある譯であるがこの非常に意味深い港の名稱に付ては交通局と台中州との間にあれこれと研究が進められ結局沿交通局總長と松岡知事兩氏の間で各種の案のなかから台西、梧棲、彰築、新高の四つの名前が選ばれ

最後に この工事の發案者である小林總督にこの四つの候補のうちから選んで決定して貰ふ事になり案を進めてゐたが十一日新港の名稱は總督さんの手で新高港と決定二十五日の府報でこの旨告示された、尙新に決定した港名新高はいづれ出來上る港一帶の市の名稱ともなるものと豫想されるがさうなれば今の新高と云ふ名前と混同しやすいのでその時には郡名改正の議が起るかも知れないと云はれてゐる

島內一流の某商店

統制目前に巨利

キャッサバを大量に內地へ

【基隆電話】國家總力戰を目差して官民擧げて國策に順應し興亞建設の遂行に邁進しつつある時私利私慾に目が眩み、時局を惡用して非國民的な行爲をなす戰時統制經濟確保上の癌を剔抉すべく當局は不眠不休の努力を傾けてゐるが、此の嚴重な當局の目をかすめ法網をくぐる不逞な商人は今も尙暗躍を續けてをり最近又も台灣移出入の鍵を握る基隆水上署の手に最も巧妙な合法的に統制經濟の裏を掻いた商品の移出が發見された即ち去る十八日內地向け某船に島內一流大商店から移出されんとするキャッサバ・バルートが滿載されてあるのを水上署經濟係が發見したが、キャッサバ・バルートは軍用資源確保の見地から制定されたアルコール原料とする甘藷等移出取締規則の中に當然含まるべき性質のものであるが現在では除外されてゐるので移出規則によつて制限される事はないが、近く臨時措置法として同規則中に含まれる運びになつてゐる事を探知した商人連が出廻期を早めての意識的に法網をくぐる策動に立脚した移出である事は明確であり、規則に觸れざるとも國策の方針の裏を掻く非國民的な行爲として當局は憤慨してをり今後もかかる合法的といへども法の裏をかすめるに等しき行爲に對しては斷乎として嚴罰主義で臨み統制經濟の確保を期すべく取締法を攷究中である

ニッポン號

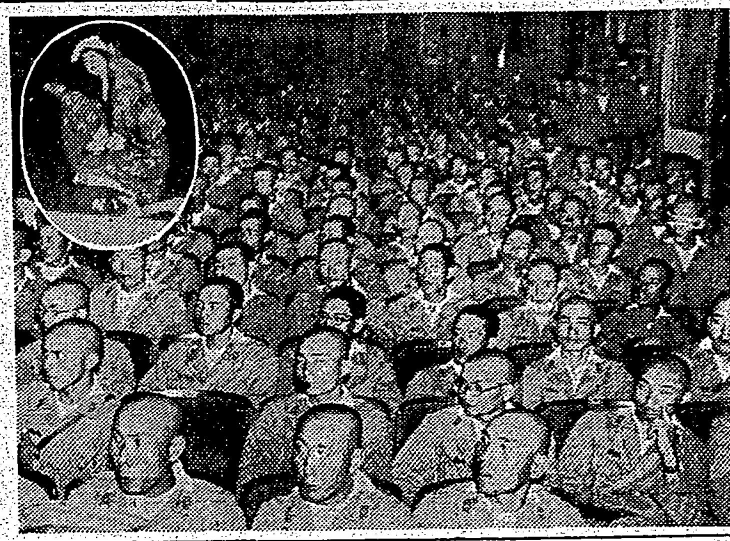
リマに安着す

【リマ二十三日發同盟】世界一周機ニッポン號は二十三日午前六時三十五分コロンビアのカリ飛行場を出發、同日午後二時四十二分ペルーの首都リマに安着した

新竹州知事の一行

防砂林の狀況視察

【新竹電話】一番ヶ瀨知事以下兩部長、課長に新竹市尹及び沿岸各郡守を加へ二十四日の日曜を利用し先般新造した十八噸五十馬力の州水產試驗船新州丸に乘船し州下沿岸の防砂林の植栽狀況及び水產狀況の視察を行つた



歌謠ショウと兵隊

愛婦台北市分會では二十四日午後一時半から陸軍、後藤兩部隊將兵を市公會堂に招待し開演中の名人競演會歌謠ショウの慰問會を開催、二葉あき子を始め一行の眞心こめた熱演は將兵一同をことの外喜ばせ、同四時過盛況裡に終了した（寫眞は觀劇勇士達と円內は踊り姿の高尾光子）

ラヂオ

朝

【六・二〇】朝の挨拶、ラヂオ體操、朝の音樂（レコード）ピアノ獨奏…フイルクスニー、フリアント（スメタナ作曲）チェッコ舞曲第一番、フラン（スメタナ作曲）チェッコ舞曲第四番
【七・〇一】朝の修養（東京）倫理御進講草案講話（一）論語讀みの論語知らず…猪狩又藏
【七・二〇】日本科學史講座（第十講）（臺北）明治以前に於ける地質鑛物學（二）…早坂一郎
【九・四五】家庭百科問答（臺北）犬の寄生蟲について

晝

【一〇・〇〇】中部築港工事起工式實況（臺中州大甲郡淸水街舊海岸より中繼）
【一一・五九】正午の時報（東京）公示並告知事項（各局）
【〇・一〇】娛樂時間（レコード）浪花節 涙の親子旅…木村忠衞、天保水滸傳―洲の崎の政吉…浪花亭辰丸
【一・四〇】ラヂオ體操
【五・五五】コドモのニュース（臺北）老松公學校（五年）周稚仁
【六・〇〇】子供の時間（東京）對支那旅行―杭州―蘇州―南京…帝國子供のテキスト二三四頁―新文保山コドモ會
【六・二五】講演（臺中）交通局道路港灣課長 松本虎太
【六・四五】夕方の音樂（レコード）

夜

【七・〇〇】子供の時間（臺北のみ）幼兒童話みなでおさんし…早川節
【七・二〇】國民歌謠（東京）くろがねの力（大日本體育協會撰定 淺井新一作詞、江口源吾作曲）…合唱アイラ・コール、伴奏東京放送管絃樂團、指揮內田榮一
【七・四〇】講演（東京）英國の經濟力…經濟學博士 金原賢之助
【八・〇〇】講談（東京）次郎長傳―荒神山のうち仁吉の婿香場…神田伯山
【八・二〇】ラヂオ時局讀本（東京）歐洲戰爭は私達の生活にどう響くか（上）
【八・四〇】漫才（東京）大和櫻子、ここにあり…玉松一郎、ミス・ワカナ
【九・〇〇】民謠めぐり（十一）（高知）高知民謠の春東天紅…編輯並解說 秋本竹次郎、永田健太郎、岡本曉月、坂本蓉月、高岡郡宇佐町有志他、RKアンサンブル
【九・二九】九・四〇時報（東京）
【一〇・二〇】放送局編輯ニュース、新聞社提供ニュース、公示並告知事項、局報明日の放送番組（各局）
【〇・〇五】同盟ニュース

時雨音羽氏の從軍記

近く本紙面を飾る

"出船"の作詩で有名な詩人

この程東京發南中支方面の海軍に從軍した大衆詩人時雨音羽氏は、その從軍に依て得た"詩日記"を本紙に寄稿することとなつた、同氏は日大を出て大藏省入りをなし官吏奉職中から"出船""鉾をおさめて"の處女作によつて詩壇に打て出で、退職後はビクター蓄音機會社に入社、昭和初期流行歌壇界に活躍"君戀し""道頓堀行進曲"等を始めとして幾多の名作を殘してゐる、處女作"出船"の發表以前に歌舞伎座脚本募集の一等に當選した、氏の文筆は既に定評であり南中支從軍に當つては"詩日記"と言つた從軍記を執筆する事になつてゐる【寫眞は時雨氏】

南支の旅を綴る

出發に際して作者の言葉

きのふ"北潮航"を書き、けふ"南支の旅"を詩ふ、僕は海軍從軍記者として南海の秋を十分に究める積りです、心躍る南の海の生活を皆樣にお傳へする日も近いでせう

早大、立大に敗る

【東京二十四日發同盟】二十四日の六大學野球早立一回戰は五A對一で立教先勝す

スコアー

立教	000040010A	5A
早大	000000100	1

バッテリー
早大 近藤、石黑―小野
立教 石田―町田

明治快勝

【東京二十四日發同盟】二十四日の六大學野球明法第一回戰は六對二で明治勝つ

スコアー

明治	001000500	6
法政	000011000	2

バッテリー
明治 藤本―松井
法政 森下―鈴木

男子中等代表決る

神宮大會派遣軟式庭球選手

今秋明治神宮大會へ派遣の軟式庭球選手の最後の豫選である男子中等學校代表豫選會は二十四日午前九時半より代表候補六組に依つて新公園コートで行はれたが各組總當戰の結果、順位は

一位 松永、平峰組（四勝一敗）
二位 范姜、高 組（三勝二敗）
三位 矢野、藤本組（三勝二敗）
四位 鶴田、山根組（三勝二敗）
五位 范、官組（二勝三敗）
六位 卿、佐々木組（全敗）

右の成績に依り試合終了後幹部の打合せを行ひ左の如く代表を決定推薦された

【正選手】
松永 信雄（北一中）
平峰 四郎（同）
范姜 延運（宜農）
高 合科（同）
矢野 寛久（南師）
藤本 信夫（同）

【補缺】
鶴田 公雄（北工）
官 文進（宜農）

小林總督臺中へ

彰化と大肚を視察して

【臺中にて原特派員】島內視察の小林總督は中村祕書官、櫻井、嬰延兩屬等を隨へ廿四日午前九時十分の急行で台南驛を出發沿線各驛に於て官民多數の出迎へに應へ二水驛では松岡台中州知事、伊藤警務部長等の出迎へを受け同十一時五十六分彰化驛に到着直に州差廻しの自動車で八卦山に登り展望台より彰化市を俯瞰して松岡知事並に小島市尹より同市の概況を聽取、又畜產局小川技師より同市百万円を以て設計計畫の八卦山に於ける馬の競技場豫定地に就いて說明を受けた後同山館に於て休憩晝食をなし、同二時半同所を出發途中、北白川宮殿下彰化御遺蹟地を拜して同三時大肚パルプ工場に到着、先づ秋原取締役より概況說明を聽取して引續き同工場を隈なく步きパルプ製造工程を仔細に視察し同四十分同所を辭去して〇〇陸軍分院を訪れ白衣の勇士を慰問の後同四時四十五分知事官邸に着邸した

白衣の勇士內地へ

基隆で官民多數の盛んな見送り

台北で療養中の白衣の勇士は二十四日午前八時三十二分發列車にて驛頭軍官民多數の盛大な見送り裡に內地へ歸還した

【基隆電話】〇〇部隊傷病兵〇〇名は廿四日午前九時十五分基隆驛着驛頭軍、防衞團、各婦人團其他官民多數の盛送を受けて午前十一時出帆の〇〇丸にて內地に向け歸還の途に就いた

田村氏の遺骨內地へ

【基隆電話】廈門航路霞丸は二十四日午前八時基隆に入港したが同船にて廈門市民團體で白日テロの犧牲に斃れた故田村[illegible]の遺骨が未亡人と令孃久美子さん[illegible]に護られ故鄕[illegible]への途に就いた

第廿七回臺日忌

きのふ圓山臨濟寺で嚴修

奧宮聖戰下における本社報國殉職の華と散つた故田村記者、名譽の戰死者[illegible]始め本社物故社員の靈を供養する第二十七回臺日忌は二十四日の秋季皇靈祭をトし午前八時半から圓山臨濟寺で[illegible]社長、大澤主筆、長谷支配人、以下社員一同[illegible]參列の下に嚴修された[illegible]

一同燒香をなし四弘誓願の後式を閉ぢた、終つて一同打ちそろつて遊園地圓山の本社筆塚に詣で華、ペン供養を行ひ言論報國を誓ひあつて同十時ごろ解散した（寫眞は筆塚に於ける本社員一同）

祭文 本日の秋季皇靈祭をトし茲に第二十七回我が社物故社員追悼法要を營むに當り謹で先輩諸子の靈に告ぐ、我が社創立以來四十有餘年、この間社業堅實に言論報國文章經綸の大使命に邁進す、支那事變勃發以來二星霜を經過し我が社同人ペンを捨て劍を執りて東亞建設の聖戰に參加し松田勇君、坂本茂君の戰死するあり、その他六氏の新なる靈を加へて本日茲に追悼法要を營む感慨無量なるものあり吾等同人は今後益々一致協力以て其責貢を全うし諸子の靈に報いんとす希くは來たり饗けられよ

夏季大會終る

【東京二十四日發同盟】第十回明治神宮國民體育大會最終日は秋季皇靈祭の佳き日廿四日朝から擧行された、外苑プールに今日を先途と水上日本の威容を發揮すれば橫濱港頭日本の表玄關ヨット・ハーバーに結集した快速ヨット競技が秩父宮同妃兩殿下の台臨を仰ぐ光榮に浴し勇壯無比の豪華レースを展開、皇國日本青年の不撓不屈の意氣を遺憾なく發揮して大會の有終の美を收めた

集金を橫領して豪遊する男

【基隆電話】數日前基隆市義重町某カフェーに一本島人青年が身分不相應な豪遊をしてゐたのを基隆署吉田部長、小川、鄭金標二刑事が怪しと睨み連行取調べた結果、この男は基隆郡瑞芳街金瓜石四七基隆驛鐵の收金員于春連（二〇）といひ昭和十二年一月下旬から最近に至るまで四十數回に亙つて得意先から收金したハイヤー、トラック料金千餘円を着服し賭博と酒色に消費したこと判明したが餘罪多い見込みで引續き取調べ中

北商（柔）國中（劍）が制覇

全島中等學校の武道終る

第十九回全島中等學校武道大會は二十四日午前九時より武德殿演武場に於て參加、劍道十六、柔道十一校の下に華々しく擧行された、型の如き開會式に次で同九時半試合に入つたが柔劍道共各々母校の名譽を擔つて大熱戰を展開緒戰後若人の意氣を遺憾なく發揮し、結局柔道は台北商業、劍道は國民中學が制覇榮ある優勝旗を授與された成績次の如し△印は勝（括弧內は負）

柔道の部

△東の部

△北商（高專）△高中（北中）△北一中（北二中）△高專（北中）△高中（中二中）△北商（北中）△北一中（高中）△北二中（北中）△北商（北一中）高中（分）高專△北一中（北中）△北商（中一中）△高專（北一中）△北商（高中）△高專（中一中）

（順位）1臺北商業、2高校尋常、3高雄中學、4臺北一中、4臺中一中、5臺北中

△西の部

△北一師（北二師）△中商（基中）△北工（嘉中）△中商（北一師）△嘉中（基中）△北工（中商）△嘉中（北二師）△基中（北一師）△中商（嘉中）△北工（二師）△嘉中（北一師）△基中（北二師）△北工（北二師）

（順位）1臺北工業、2臺中商業、3嘉義中學、4基隆中學、5臺北一師、6臺北二商

△決勝戰

臺北商業		臺北工業	
大將 西村		大將 山田〇	
副將 吉村	分	副將 駒目	
武藤	分	松超	
久松	分	關長	
野口〇		金城	
深堀〇		秋原	
新井	分	川崎	

劍道の部

△東の部

國中引分北商、△新中（基中）△北二師（北一師）△北商（淡中）△國中（新中）△基中（北一師）△北一師（淡中）△北商（新中）△國中（基中）△新中（一師）△基中（北一師）△國中（淡中）△新中（北二師）△淡中（新中）△北商（北一師）△國中（北二師）△基中（淡中）

（順位）1國民中學、2北商、3新竹中學、4基隆中學、5淡水中學、6北一師

△西の部

△中二中（花中）△北工（北一中）△北二商（臺北中）△北一中（中二中）△北工（花中）△北二商（北一中）△北一中（花中）△臺北工（北二中）△北二商（臺北中）△北一中（中二中）△北工（花中）△花中（北二商）△北一中（臺北中）△花中（臺北中）△北一中（北二商）△中二中（北一中）△花中（北一中）△中一中（臺北中）△北工（北二商）

（順位）1臺北工業、2臺北一中、3臺中二中、4花中、5北二商、6臺北中

斯くて西之部より春の全國優勝を遂げた台北一中に見事雪辱を遂げた台北工業、東之部より强豪國民中學が代表となり三時半決勝試合に入る

△決勝戰

國民中學	臺北工業
大將藤 本〇	大將森 波
副將御 原〇	副將工 藤
鈴 木〇	岩 間
小 岩	〇豬 田
奧 田	〇山 根
黃 〇	小 川
矢 內	〇白 石

先鋒より一進一退の大接戰を演じ工業四將までに三點を先取してリードした時には最後の一試合に依つて工業の制覇成るかと思はれたが國中猛然と逆襲三、四將、大將と連勝して遂に國中の優勝となつた、流石は全島の覇を爭ふ一戰とてその態度、技共に一点非なき堂々たる大試合であつた

海運業も國策順應へ

村田商船社長の來臺談

【基隆電話】村田大阪商船社長は二十四日基隆入港の高千穗丸にて來台したが、サロンにて左の如く語つた

花蓮港開港及び新高築港の起工式に參列傍々東部經濟最近の目覺ましい發展振りを見せて頂きたいと思つて來臺した、臺灣も今や東に花蓮港、西に新高の兩港を擁して一は完全に港として完成し、一はその建設の途上にあつて、臺灣の資源開發生產擴充と相俟つて輸送力に完璧の陣を築き上げ南進國策遂行上に於ける重要な役割に邁進されつつあるが、我が商船も海運報國を念願として、今度の花蓮港開港と共に一隻を花蓮港、基隆間定期日就船として配船したが、今後の使命益々重大を感じ爲さねばならぬ仕事の多い事を痛感してゐる次第である、時局多端を極めると共に我等海運業も又國策に順應し海運の使命に微力を注ぎつつあるが、幸に、海運の統制は非常に强化されてをり東亞海運會社も政府始め業者共に非常な熱意と努力を拂つて誕生し、支那への海運は此れで完全に充實される事になつた、今後は船腹を合理的に使用し海運が一體となつて步調を揃へて行かねばならぬと共に歐洲大戰の危機に面した今、此の前の大戰を夢み成金的な行爲を愼み高き山にも登らず低き谷にも落下せずと言つた樣な健實な道を步かねばならぬと考へてゐる

村田社長臺中へ

村田大阪商船會社社長は二十四日高千穗丸で來台、基隆より自動車で來北、台灣神社に參拜の後總督、軍司令官、長官各官邸及び河村本社社長を訪問し長官官邸に於ける長官の招宴に出席の後、夜行にて台中へ向つた

定期航空

△內臺定期航空（上便）あたご號は二十四日午前七時臺北發、乘客は杉本富治（會社員）奧村雄二（同）青木文哉（同）佐野浩司（同）星岡猶彥（醫業）林火榮（學生）外一名

△內臺定期航空（下便）新高號は廿四日午後五時三分臺北着、乘客は棚橋滿一郎（會社員）喜多長雄（官吏）平野武雄（會社員）久保林平（同）武藤武雄（官吏）田代忠吉（米穀商）外一名

高商遂に雪辱

對農專ラグビー

高商對農專のラグビー定期戰は二十四日午後四時半より帝大競技場にて酒井氏審判の下に行はれ大接戰の結果二十三對九で高商春の雪辱成る、スコア左の如し

高商	23	15	—	3	9	農專
		8	—	6		

岩田畫伯臺灣の國立公園地帶を描く

日本國立公園畫集を刊行して著名な帝展出品（東洋畫家）岩田秀雅氏は今回厚生省後援の下に台灣國立公園誕生のため去る二十日來台した、同畫伯は一ケ月の豫定で新高、阿里山、タロコ、大屯等の國立公園地帶を描きその收穫作品を全國的に紹介の筈である、又この作品は纏まれば十一月中旬台北を振出しに中南部で個展を開催一般に公開される、尙同氏は二十三日夜行で新高に向ひ南下した

けふの天氣

△臺北地方 東の和風晴
△北部地方 東の和風晴
△昨日氣溫
最高 二九・七度（午後二時）
最低 一七・五度（午前七時）
（臺北觀測所發表）

法人登記公告

●財團法人私立榮山園（變更）理事張金波昭和拾四年九月拾參日死亡同月拾九日臺北市宮前町九拾番地張周氏慈卞理事ニ就任ス
右昭和拾四年九月拾參日登記
臺北地方法院淡水出張所

商業登記公告

●臺灣產業資源株式會社支店設立（支店）昭和拾四年九月拾貳日支店ヲ新竹市東門町壹丁目五番地及竹東郡竹東街竹東字竹東貳五貳番地ニ設立ス
右昭和拾四年九月貳拾參日登記
臺北地方法院宜蘭支部

●株式會社一途商店（支店變更）監查役林水傳昭和拾四年九月八日辭任同日宜蘭郡頭圍庄二圍參貳番地林廷振ハ監查役ニ就任ス
右昭和拾四年九月貳拾貳日登記
臺北地方法院羅東出張所

萬なかだち
求職一件一回 壹圓貳拾錢
其他 一回 壹圓七拾錢
匿名 倍額

生徒募集 締切當日なし 臺北市大和町 土木測量技術員養成所

店員入用 二十五歲まで本人來談 臺北市本町一ノ一八 行成商店

玄關給仕 急至入用 希望者履歷書帶來談あれ 鐵道ホテル

婦人服地 見本申込募集 洋裝店に限る 臺北大和町二ノ二 逢坂商店婦人服地部

シンガー 中古ミシン買ひたし 臺北兒玉町三ノ九 電五六二四 樋岡屋茶舖

賣家 新榮住宅同本御町七條通 坪二十九坪五合建二戸 臨町 石 飛 電話六八八三

賣家 日の出町新榮十四付二千 二坪より二十六坪餘四棟 末廣町一ノ二 旭屋電二〇八八

明るい名刺 精美堂 本町二丁目 電五六一七

大阪商船 基隆出帆 △北行客扱ひあり
門司 神戸行 高千穗丸 蓬萊丸
鹿兒島 北九州行 河南丸
廈門行 香港丸 福建丸
上海行 長沙丸 福建丸
沖繩行 嘉義丸 湖南丸
蘇澳、花蓮港、臺東行 大和丸
比律賓行 めきしこ丸
西貢盤谷行 盤谷丸
（南洋海運）
タワオ爪哇行 サマラン丸
高雄出帆
馬公行 △東洋丸
東京直行 鳳山丸
其他船便多數アリ 臺北電五八五〇

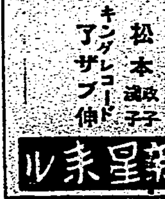
日本郵船 基隆出帆
門司、神戸行
富士丸 九月廿九日 前十一時
大和丸 十月七日 後二時
◎香港、歐洲行
白山丸 十月十八日

辰馬汽船 出帆
阪神、京濱行
辰鳳丸 九月下旬 基隆發
辰和丸 十月上旬 基隆發

大連汽船 基隆出帆
大連直行
山西丸 九月廿九日 基隆發
山東丸 十月上旬 基隆發
丸一組 高雄 基隆 臺北

軍人會に竹腰の國防服

名人競演 歌謠ショウ
愈々今二十五日一日限り
基隆市 基隆座 午後六時半ヨリ
二十六日 臺中
二十七日 嘉義
二十八日 臺南
二十九日 三十日 高雄
コロムビア 二葉あき子
東寶スター 高尾光子
ポリドール 淺草〆香
コロムビア 志村道夫
工藤淸正子
ポリドール 妻城良夫
松本浪子
キングレコード アザブ伸
大豪華版
入場料 黃券 ¥1.50 青券 ¥1.00
歌謠界ノ新星來ル



ニュース映畫會 ―（各社ニュース）―
鵬翼堂々 重慶大爆擊
新記錄續出 學生水上爭覇戰
日本一の 信濃川發電所
歐洲の戰亂（第二報）
短篇 若き開拓者 生る
貯蓄債券讀本
本日（月） 明日（火） 午後七時より 午後十時まで
於 公會堂

松竹 續篇 愛染かつら
二十五日（月） 二十六日（火） 二十七日（水） 三日間
月形半平太
第二世界館

高砂族奉仕作業
埔里から川中島まで
一里半の道路を開鑿

【台中電話】台中州理蕃課では能高郡警察課と協力の下に埔里より川中島に通ずる一里半の自動車道路を開鑿すべく能高郡下高砂族を日に四千人、延人員四万人總動員し二十五日より工事に取掛る事になつて居るが、これに伴ふ橋梁架設費は州費を仰がず高砂協會より拠出して文字通り高砂族の奉仕作業に依つて完成せしめる事となつた

退職保甲役員の表彰式

【竹南電話】時代の波に押されて周圍不解なる故を以て保甲役員より退陣するの餘儀なきに至つた保甲役員に對し新竹州竹南郡では過去の勞をいたはり感謝を表すべく去る二十三日竹南保甲會議所にて表彰式を擧行した、四十餘年前より今日に至る迄討伐に交通衛生の發達の為に又は震災後並に今回事變の活躍其功極めて多く就中十ケ年以上勤續したものを選び記念品並感謝狀を贈呈したもので當日の受賞者は百五十九名であつた

全島社會事業大會
十一月中旬花蓮港で

【花蓮港電話】花蓮港廳では開港を機として全島社會事業大會を開催の計畫を樹て總督府と折衝中の所愈よ十一月十五、六の兩日昭和會館に開催と決定した、出席者は總督府及び各州廳地元を合せて三百名に上る見込みである

將兵達を慰める
慰問文と慰問袋
愛婦嘉義分會で募集

【嘉義電話】愛婦嘉義分會では事變發生以來銃後活動に万全を期し目覺ましい程の活躍を續けてゐるが此度第一線將兵達が最も喜ぶ郷土便りを綴つてこれを入れた慰問袋を發送することとなり目下募集中であるが各家庭でも前線勇士を慰める為め此の際澤山慰問文を書いて應募して貰ひたいと、因に締切は月末で十月五日に發送の豫定である

全島市議協議會終る
次回開催地は新竹市に決定

【台南電話】第四回全島市會議員協議會總會第二日は二十四日午前九時より台南市公會堂にて第一日に引續き再開された、前日同樣來賓多數臨席、出席議員數六十四名議事に入るに先立ち中村議員（高雄）の動議に依り物故議員に對し默禱をなしそれより前日の殘り彰化、屏東、嘉義、台南各市提出議題八件の協議に移り

一、寺廟整理方針確立方要望の件（嘉義）意見續出したが結局採決
二、皇民化運動寺廟の整理に伴ふ財産の處分に關する件（屏東）可決
三、市尹を市長と改稱する の件（彰化）採決を起立に問ひ可決
四、防衛國費の市街庄負擔に關する件（屏東）保留
五、市尹優遇方要望の件（嘉義）採決
六、臺灣中南支間の交通整備に關し建議の件（臺南）字句修正採決
七、南支南洋方面への產業進出助成に關し建議の件（臺南）字句修正採決
八、本島各都市と南支南洋各都市との交歡助成に關し建議の件（臺南）採決

茲に全議事を終了、次回開催地を新竹市と決定し新竹市代表菅野氏より謝辭、櫻井議長より挨拶、安田氏（台北）より主催地當事者の勞を謝し午後零時十分閉會、同一時より全員台南市歷史館、糖試、高工、台南製麻、烏山頭貯水池、七股鹽田等の視察をなし午後七時半より鶯遷閣に於て懇親會を催した

全島市議協議會　第四回全島市會議員協議會總會は二十三日午前九時から臺南市公會堂にて開催され各市から提出された各議案を協議廿四日閉會した【寫眞は同會場】

遺恨から斬殺
夫婦協力して仇を討つ

仇念深い殺人事件——埔里街烏牛欄字大馬璘六二九番阿為（三二）は九月廿二日午前一時頃埔里街牛眠山開墾小屋に於て牛眠山一二七一田作何万蔵（三三）及同人の妻何梁氏來好（三二）の為め襲撃を受け加害者万蔵の為め棍棒にて向脛を強打され同人の妻來好の為め石灰にて目潰しをされた上臺灣刀にて右頭下腿其他に切り付けられ溪流に沿うて約二十間計り逃走せしも瀕死の重傷にて瀕公路方に收容後絶命した、死體は台中檢察局より大川檢察官の一行、梶原博士執刀解剖を遂げたが右腿下腿切断出血多量の為め死亡せしものと認定したと云ふ、原因は加害者來好は十七年前十四歳の時被害者の為め辱められたる事あり深く遺恨に思ひ其後夫に其事情を話し機會を見て復仇すべく機會を狙ひ適々牛眠山開墾小屋に居る事を確め二十二日夜半小作小屋から戶外に呼出し夫婦にて打つて掛りたるものなるも被害者逃走後は仕返しに來るものと信じ歸宅の上警戒中特務巡査が逮捕に向ひたる時は被害者の復仇と信じたる模樣なりしも警察官なりと聞き喜んで縛に就きたるものであると其後加害者來好は警察官の取調に對しても復仇を遂げコンな嬉しい事は無いと朗かに陳述して居ると云ふ

戰歿船員の遺族を弔問

【台南電話】台南○○船員として中南支方面に活躍數々の武勲を殘して去る五月二十五日戰病死を遂げた北門郡七股庄城子内一二八蘇右決氏は過般嚴粛なる慰靈祭を執行したが二十二日知事代理として三上州社會事業主事が家族を懇ろに弔問した

中壢郡警察課の課員召集

【中壢電話】新竹州中壢郡警察課では二十三日午前九時より郡下警察官約八十名の召集をなし郡より池田警察課長、村田、吹野、清水三警部出席し中壢神社横廣場にて點檢操練を爲し續いて演習を行ひたる後午後一時より郡會議室に於て各派出所より部内狀況報告を聽取終つて池田警察課長より一場の訓示を與へて好成績裡に午後六時解散した

中部水上競技
中等學校對抗は臺中二中が連勝

【台中電話】第十回中部水上競技大會第二日目は二十四日午前九時より水源地に於て續會したが、當日は日本晴で各選手よく健闘の結果、大會新記録續出して午後四時半盛會裡に閉會した、尚中等學校對校競技は前年優勝した台中二中が再度優勝し小學校男子部は新富小女子部は月眉小が夫々優勝した

白晝強奪犯人の餘罪發覺

【台中電話】既報銀行帰りの給仕を狙つて白晝街外れで金二百円を強奪した大屯郡北屯庄大坑五八七邱海盛（三二）は二十二日深夜に至るまで池尻司法主任の嚴重なる取調べを受けて居たが流石大膽極まる犯人だけに犯行をすらくと自白、更に八月から九月二十三日にかけて何と自轉車九臺その他貴金屬門の窃盗二十件を稼いだ事實を供述、その巧妙な手口に係官も呆れ返つて居る、尚同人は執行猶豫中のものである

トラックと衝突し
乘合自動車大破
乘客數名が重輕傷

台南市新化間道路は州下に於ける交通の要路であるが廿二日午後五時新化郡新化乘合自動車所有乘合自動車南一二六號を運轉手徐火（三一）が運轉台南市に向つて進行中永康庄中内の出口の橋上にて台南市部通運會社所有南二二三號運轉手賴福房（三一）の運轉する貨物自動車と衝突し乘合自動車の右側を大破し乘客數名に重輕傷者を出したがトラックはその場から逃走してしまつた、急報に接した新豐郡警察當局は直に酒井司法主任、劉通譯並近藤部長を急派し現地臨檢を行つた、目下犯人捜査中であつて負傷者左の通りである

重傷者、李財（五三）新化王公廟五四一、蔡登清（一九）同七一〇、盧福元（四九）左鎮庄宗宗五七五、劉昌氏寺（五五）新化王公廟一一五、一、楊四年（三四）王井庄二七三二一

其の他輕傷者も多數を出し生命危險狀態にある者もあつた

祝中部港築港起工式

保證責任 外埔信用販賣購買利用組合 役員一同

保證責任 大安信用販賣購買利用組合 役員一同

御旅館
埔里 日月館 電話五番
水社 涵碧樓 電話甲七番

南投 林濱

草屯街協議會員 西山藤太郎

娛樂館

臺中市楠町四丁目拾番地
禎祥拓殖株式會社
取締役社長 林烈堂

有限責任 臺中協贊信用組合 組合長 顏

臺中市若松町七丁目四
老松自動車株式會社
取締役社長 林通

南投街 南投
青木堯

臺中 サロン日活

保證責任 臺中州米穀信用販賣購買利用組合 組合長理事 張濬源

臺中州米穀商同業組合

臺中公園内 御料理 弘園閣 電話貳五番・壹壹〇八番

保證責任 臺中興業信用組合

有限責任 臺中信用組合

臺中驛前 千代乃家旅館 電話無線五〇壹・壹壹七壹

大肚庄役場
庄長 黄朝應
助役 村山茂孝
會計役 何文謙

梧棲街長 楊水河
助役 中村甚作
會計役 黄琛

清水街長 高橋良作
助役 吳文通
會計役 蔡應卅

龍井庄長 田上金哉
助役 陳春印
會計役 陳壬申

大甲郡 大安庄役場
庄長 李長
助役 坂本芳馬
會計 黄炎伸

臺中市榮町四丁目一番地
株式會社 臺中座
電話一一八一番

臺中市榮町壹丁目四
大東信託株式會社
支店 臺北、新竹、臺南、高雄

沙鹿商工會

臺灣興亞パルプ工業株式會社

臺中—梧棲—清水行バス
豐中自動車株式會社
臺中驛前 電話五六七番 社長 張清泉

臺中土木建築業請負組合
臺中市寶町二丁目一七番地 電話六一一七番

臺中州豐原郡豐原街 臺中輕鐵株式會社

臺灣豐原 臺灣製麻株式會社

豐原街 明星自動車株式會社
營業路線 豐原—清水間 豐原—大雅間 二一、六

保證責任 彰化信用利用組合

保證責任 彰化同志信用利用組合

保證責任 彰化建築信用購買利用組合
組合長理事 烏井勝治

保證責任 彰化振業信用購買販賣利用組合

保證責任 彰化商工庶民信用組合
組合長 築地憲治

（昭和十四年九月廿一日臺中憲兵隊檢閲濟）
（寫眞は）臺灣パルプ工業會社大肚工場全景

臺中州大甲郡大肚庄大肚
臺灣パルプ工業株式會社

大甲郡龍井庄龍井字龍井參九番地
保證責任 龍井信用販賣購買利用組合
組合長理事 陳以專 常務理事 陳梨川 同 陳棠煌

大甲街長 田村勉
助役 郭金堀
會計役 黄壽龍

外埔庄長 吉田秀治郎
助役 朱榮生
會計役 李錦寶

保證責任 鹿港庶民信用利用組合
組合長理事 大德之助 外役員一同

臺中州大甲郡清水街清水二八一番地
保證責任 清水建築信用購買利用組合
電話壹壹五番

豐原街下南坑 豐原ゴム工業株式會社

保證責任 彰化倉庫信用利用組合
組合長理事 近藤進之助

彰化市 盧長美商行 盧金泉

彰化綿布卸商同業會
會長 鄭西興 副會長 李烈 同 顏江淸

彰化市 萬芳商行

彰化金物鐵工業者組合

保證責任 鹿港信用販賣購買利用組合
組合長理事 許梅舫 役員一同

保證責任 鹿港漁業協同組合

豐原街 植松製材工場
植松材木店出張所
電話二六番

臺中二一會
馬場商會 華生茶舖 高橋書店 棚園糸店 内田靴鞄店 マスヤ商店
丸一商會 九三大藥房 安西部商店 室月菓子舖 調商菓子店 末廣

大日本製糖株式會社
月眉製糖所

帝國製糖株式會社
潭子製糖所

TS
帝國製糖株式會社
本社 臺中市高砂町十八番地

株式會社 彰化銀行
本店 臺中市大正町三丁目
支店 基隆 臺北 板橋 桃園 新竹 豐原 東勢 彰化 南投 埔里 清水 草屯 鹿港 員林 北斗 嘉義
出張所 臺南 高雄 東高雄

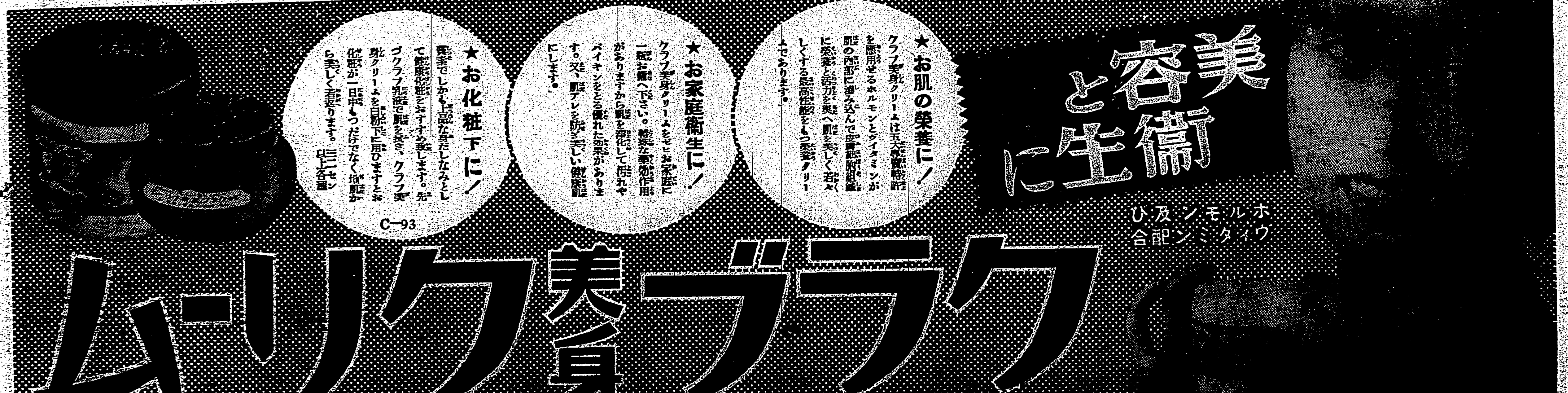
臺中州專賣品販賣團

臺中市
臺灣青果株式會社

臺中市柳町壹丁目四番地
臺中州青果同業組合

臺中市綠川町壹丁目
臺灣青果同業組合聯合會

臺中市大正町三丁目
臺中商工會議所
電話一、三七六番



★お肌の榮養に！
クラブ美身クリームは天然實驗諸を應用せるホルモンとヴィタミンが肌の内部に浸み込んで完全な皮膚の榮養と活力を與へ、肌を美しく若々しくする高級化粧クリームであります。

★お家庭衛生に！
クラブ美身クリームをご家庭に一瓶お備へ下さい。輕度な殺菌作用がありますから肌を淨化して汗荒れやアセモなどに優れた効果がありますので、肌アレを防ぎ美しい健康肌にします。

★お化粧下に！
美容でしかも上品な美しさを望む方にはこの化粧法をおすすめ致します。先づクラブ美身クリームを白粉下に用ひますと化粧が一日中もつだけでなく一層肌から美しく若返ります。

C—93